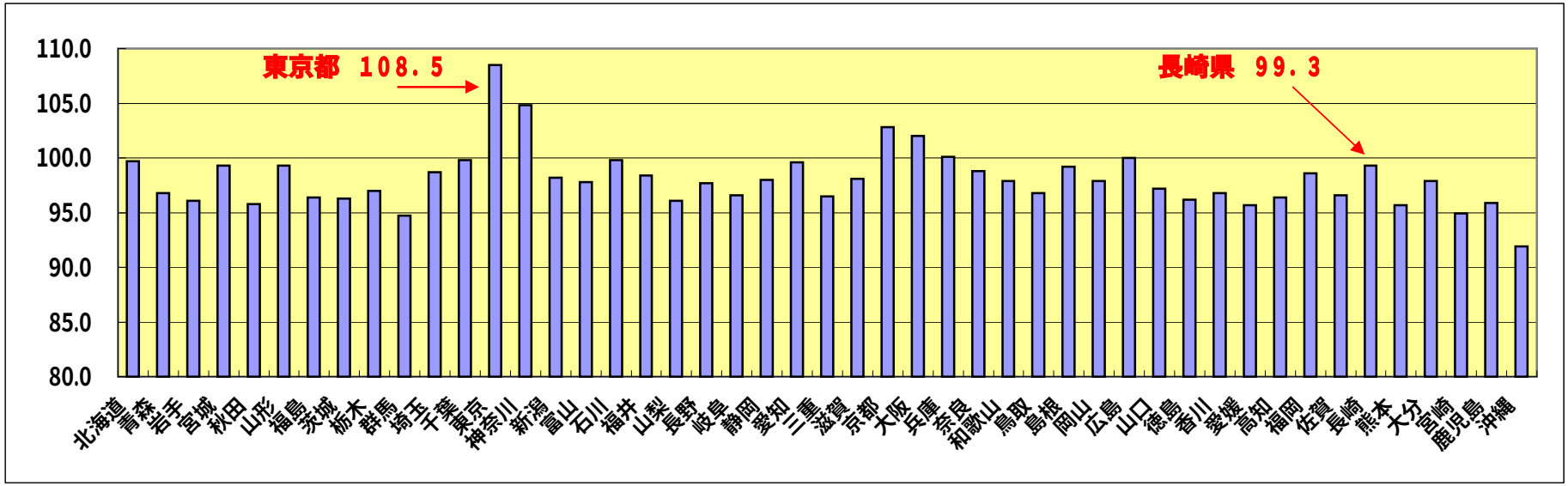
全国物価統計調査結果

＜平成２１年２月２日更新＞

都道府県別総合指数（全国平均＝１００）

資料：平成１９年全国物価統計調査



大分類別全国物価地域差指数（全国平均＝１００）

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
東京都	108.5	106.4	146.7	96.1	104.8	117.8	100.6	107.4	112.5	105.5	105.3
福岡県	98.6	97.1	85.7	105.4	98.5	108.4	99.1	98.5	95.4	100.5	101.1
長崎県	99.3	98.0	86.6	109.1	**108.4**	106.6	**102.4**	100.9	95.7	97.3	97.3

長崎県の「総合」物価水準は、**全国第１１位**となっている。
（前回調査では物価指数９８．０で第２０位。それから１．３ポイント上昇している。）
物価水準が最も高いのは東京都（１０８．５）で、最も低いのは沖縄県（９１．９）である。

長崎県の大分類別指数は「家具・家具用品」が１０８．４で**全国第１位**。
また「保健医療」が１０２．４で**全国第１位**となっている。

大分類別全国物価地域差指数（県平均＝１００）

資料：平成19年全国物価統計調査

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
長崎県（全体）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
長崎市	103.9	102.6	109.7	105.6	104.8	111.0	99.2	106.5	100.3	101.3	99.6
佐世保市	100.5	97.4	99.8	98.5	106.5	117.7	103.0	99.6	104.8	99.1	103.4
波佐見町	95.0	99.6	89.8	103.4	82.3	53.3	103.2	94.5	102.9	103.7	98.9

＜長崎県内調査対象　７市３町＞
長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、松浦市、対馬市、雲仙市、
長与町、新上五島町、**波佐見町**

＜調査店舗＞
調査市町内にある小売店舗、飲食店、サービス業を営む事業所等

＜全国物価統計調査とは？＞

全国規模で物価構造（物価水準）を把握し、価格の店舗間格差、銘柄間格差、地域間格差など価格差の実態を明らかにすることを目的としています。
昭和５２年以降、５年ごとに実施されています。

＜全国物価指数とは？＞

・世帯が購入する各種の財及びサービスの価格を総合した物価水準を地域間の差を指数値で示したものです。
・全国平均を基準（=100）とした指数を用いて都道府県、長崎県平均を基準（=100）とした指数を用いて市町の物価水準を示しています。

調査日・・・平成１９年１１月２１日現在